

【技術革新フロンティアコースについて】

1. 趣旨・目的

本コースは、従来の工学分野に軸足を置きつつ未踏分野や融合領域にチャレンジし、新たな産業分野を創出・牽引できる人材の輩出を目指した教育プログラムを新設したコースです。DX や AI といったデジタル技術やデータサイエンスが急速に高度化し、社会は常にスピード感を持って変化しています。そのため、多様化、複雑化した課題に迅速かつ柔軟に対応できる人材が求められています。

本コースでは、主たる専門分野以外の科目も自らの興味に合わせて組み合わせて履修することで、専門知識の幅を広げ、現代社会の複雑な課題に関する解決能力の育成へと展開していく、特徴的なカリキュラムを採用しています。現代社会の課題は、温暖化といった地球規模の問題や SDGs に掲げられているさまざまな問題など、異分野が融合しているものが増加していることから、工学や技術だけでなく、その背景にある社会問題にも意識を向けられる人材、いわゆる STEAM 人材が求められています。

本コースの学生は、工学課程の5分野のいずれかを主たる専門分野（メジャー）とし、ほかの専門分野（マイナー）の科目の修得を必須とします。学生は指導教員と話し合い、各自の志向に合わせて複数分野の科目で構成したマイナー科目（融合領域型）の修得が可能となっています。また、IoT や AI をはじめとする IT 技術を積極的に活用するとともに、Society5.0 に貢献するグローバル技術者、自治体・地方公共団体と連携し、産業の高度化や活性化・新産業の創出を牽引できる人材、多様な分野が融合した新領域に対応可能で地方創生の核となる人材を育成します。DX や AI といった、常に社会のニーズに対応し進化し続ける技術や知識を取り入れたうえで、課題に対して解決策を見いだせる人材が、これからの社会を牽引していくこととなります。

2. コース定員

学部第3学年編入学者 30名程度

3. 特徴

- ・本コースの修了生は本学大学院進学（学部卒業後、引き続き修士課程入学）の際の入学料を全額免除します。
- ・希望する研究室に編入学直後から早期配属となります。
- ・本コースの詳細については、本学ホームページ（「7. ホームページ URL」参照）をご覧ください。

4. 申請・選抜方法

- ・本制度は入試ではありません。教育課程のプログラムです。
- ・令和7年度に本学で実施したオープンハウス又はラボ・マッチングデーに参加した者が対象です。
- ・推薦入試出願時にフロンティアコース申請書（校長推薦）を一緒に提出してください。出願期間内に申請書が届かない場合は申請を受理できません。申請書は本学ホームページからダウンロードできます。VOS 特待生・スーパーVOS 特待生との同時申請も可能です。
- ・推薦入試合格者（第一志望分野での合格者に限る。）に対してセレクション面接（遠隔）を実施して選抜します。

- ・希望する研究室への志望者が多数の場合は、第2希望研究室への配属や技術革新フロンティアコース生として選抜されないことがあります。

5. 面接までのスケジュール

- ・推薦入試合格発表後～6月16日（火）正午までに、セレクション面接対象者に対し対象者である旨を申請書に記載されたメールアドレスあてに連絡します。期間内にメール連絡がない場合は、至急長岡技術科学大学学務課教務企画係へ連絡願います。
- ・6月下旬： 本学担当教員から面接の日程調整について連絡します。
- ・7月上旬～中旬頃： 面接実施

6. 選抜結果の通知

- ・8月上旬（予定）

コース生認定者には所属高専経由で認定通知書（配属先研究室の連絡を含む。）を送付します。なお、面接対象者の選抜結果については、各所属高専に通知します。

また、コース生認定者の受験番号（推薦入試の受験番号と同じ。）を本学ホームページに掲載します。掲載予定日時は、面接対象者あてに上記5の推薦入試合格発表後～6/16の期間中に連絡する際に併せて連絡します。

7. ホームページ URL（本コース紹介、申請書ダウンロード等）

長岡技術科学大学ホームページ「技術革新フロンティアコース」

（トップページ > 教育・学生支援 > 教育交流・プログラム > 技術革新フロンティアコース）

<https://www.nagaokaut.ac.jp/student/program/frontier/index.html>

本コース問合せ先

長岡技術科学大学学務課教務企画係

TEL：0258-47-9245

E-mail：kyo-kikaku@jcom.nagaokaut.ac.jp